

企画広報委員会 イベント企画分科会 2024 結果および 2025 計画・組織

組織 計 8 名 * 順不同・敬称略

メンバー	氏名	理事/ 会員	所属・メールアドレス
委員長	福永 成明	理事	ファッションリンクス
分科会長	平井 秀樹	理事	国際ファッション専門職大学
事務長	山口大人	理事	MASATOYAMAGUCHI DESIGNOFFICE 代表／デザイナー
委員	木村 千晶	委員	杉野学園ドレスメーカー学院
委員	杉浦 佳苗	会員	文化学園大学
委員	筒井香名	会員	所属確認中（公募）
委員	八木恵子	学生会員	文化服装学院 学生（公募）
委員	内海里香	理事	文化ファッション大学院大学（8 月末退任）

活動報告

目標	活性化の一環として、主として学生・新規会員の獲得・会員メリットの訴求・会員の研究活動に資するイベントの企画運営を行う
2024 結果	・2024 年 3 月の春休みに桐生研修を実施した。織物協同組合専務理事より織都：桐生の歴史と現況についてご講義頂いたのち、ハンドルミシンを使った手刺繍や生糸の工房、絹織、独自のジャカード織を開発している事業所などを見学した。桐生産地では、事業所見学だけでなく、機織りや座繰り、藍染めなどの体験も研修プログラムに取り入れたため、非常に好評を博した。この産地研修ツアーは、2 年目を終えた現在、参加動機は異なるものの、まずリピーターが多く、参加者同士の交流も活発化しており、この研修によって繋がった事業所と参加者の所属機関によるコラボレーションや参加者の個別研究テーマを踏まえての再訪が行われるなど、学会によるファッション知財の創造に対して確実に貢献、成果を生み出している。 ・夏休み 8 月に都京都八王子産地研修を実施した。日帰りであったが、織物協働組合で、縮小する産地の栄枯盛衰をお伺いできた。また宮真テキスタイルの伝統的なテキスタイル開発の話を聞けたり、縞猫商会ではデジタル捺染について学んだ。猛暑の中有意義な研修であった。
2025 計画	・夏休み 8 月と春休み 3 月の年間計 2 回、産地研修を継続して実施予定。 →夏休みは春に予定していた尾州産地が流会となったので同じ企画で実施予定。春休みは未定で会員で意見を出し合って決めていきたい。

以上